

栃木県林業大学校(仮称)で実施する 研修(案)について

検討のポイント

- 栃木県林業大学校(仮称)で実施する研修について、「栃木県林業人材確保・育成方針」に基づき研修理念・育成目標を設定

| 項目 | 定義 |
|------|---|
| 研修理念 | 栃木県における林業の現状や特徴を踏まえ、目指すべき林業の姿や研修終了後の目標を示すもの |
| 育成目標 | 研修理念を実現するため、それぞれの研修において「育成すべき人材像」を示すもの |
| 研修体系 | 研修理念や育成目標に応じた研修内容を示すもの |

研修理念

森林・林業・木材産業に関する幅広い知識と専門的な技術を備え、
高い志を持ってこれからの林業をリードする人材を育成し、
栃木県の林業・木材産業の成長産業化に寄与する。

育成目標

林業に魅力を感じ
林業を職業に選択
する人材

現場作業を安全に
行い即戦力となる
人材

幅広い作業を行い
現場の中核を担う
人材

知識や技術を
若い就業者等に指導
できる人材

就業環境の改善と
収益性の高い
林業経営を実現でき
る人材

育成目標に応じた研修区分

ビギナー技術
体験研修

就業前長期研修
就業前単科研修
就業後基礎研修
[初級]

就業後スキルアップ
研修
[中級] [上級]

現場指導者
養成研修

林業経営者
育成研修

研修体系

| 研修区分 | 研修方針 | 対象者 | 定員 | 実施期間 |
|---------------------|--|------------------------|----------|-----------------------------|
| ビギナー技術 体験研修 | 現場見学や作業体験を通じて 林業・木材産業の魅力を伝える | 高校生・大学生・一般 | 学校・クラス単位 | 1日程度 就業相談は学校毎に 訪問して実施 |
| 就業前長期研修 [初級] | 基礎的な技術と幅広い知識を 習得し、現場即戦力となる人材 を育成する | 林業への就業を目指 す高校卒業程度の者 | 15名～20名 | 1年間 (約1200時間) |
| 就業前単科研修 [初級] | 就業に必須となる技術と 知識を取得した人材を育成する | 林業への転職希望者 | 5名程度 | 10日程度 |
| 就業後基礎研修 [初級] | 基礎的な技術と知識を習得し、 現場で安全に作業できる人材を 育成する | 既就業者:1～3年目 | 10名程度 | 30日程度 |
| 就業後スキルアップ研修 [中級] | 実践的な技術と知識を習得し、高 性能林業機械を操作できる人材 を育成する | 既就業者:3～5年目 | 10名程度 | 30日程度 |
| 就業後スキルアップ研修 [上級] | 専門的な技術と知識を習得し、 現場の主任として安全意識の 高い人材を育成する | 既就業者:5年以上 | 講座毎に設定 | 講座毎に設定 |

| 研修区分 | 研修方針 | 対象者 | 定員 | 実施期間 |
|-----------------------|--|-------------------------------|--------------------------|---------------|
| <p>現場指導者 養成研修</p> | <p>安全で正確な伐木作業の理論を理解し、新規就業者等へ指導ができる人材を育成する</p> | <p>現場の指導的立場の 技能職員</p> | <p>講座内容に応じて 5名程度</p> | <p>講座毎に設定</p> |
| <p>林業経営者 育成研修</p> | <p>就業環境の改善や生産性の高い林業経営ができる経営層を育成する</p> | <p>林業事業体の経営等 を行う管理者 等</p> | <p>講座内容に応じて 設定</p> | <p>講座毎に設定</p> |